

退院後の長期支援により運転再開となった症例

桔梗ヶ原病院リハビリテーション部

○佐藤理恵，須田広樹，平林亜美，松塚翔司，園原和樹

【はじめに】交通事故によりびまん性軸索損傷を呈し、2年の経過を経て運転再開に至った症例を経験したので報告する。

【症例】19歳、男性。高速道路運転中の交通事故によりびまん性軸索損傷、急性硬膜下血腫、頭部挫傷を受傷。高次脳機能障害(記憶力低下、注意障害)を認め、受傷後71日目に当院へ転院し、受傷後192日まで入院。退院後、一時免許停止の状態になったが、受傷から2年の経過を経て運転再開となった。